

2回目ということで、内容も1回目の時より理解しているの、まとめやすく、書きやすかった。

内容がスラスラ入ってきたので、上手くできた。描けば描くだけ、力が身に付くと思った。

完成となる自己満足するものとはならなかった。

図解のおかげで、まとめられ、文章が分かりやすくなった。

もっと一目で見て把握できるような図解が書けるようにしたいと思った。同じ分類のものは同じ矢印や円を使うなど、→と○の使い分けをもっと意識したい。文章を読むときは図解を書くつもりで読むのが大切だなと思った。

あまり小説など読まない人は語彙力が貧困だと思う。小説の面白さを世間に知ってもらえれば、この問題を解決する事に繋がると考えた。

図解するには、それなりの知識がなくてはならないことが分かった。

関係をつなぐのが難しい。

課題は若者の問題を扱っているが、老人が老人に向けて同意を求めている文章であって、問題の若者にあてた文章ではないと思う。

前回よりも、もっと頭を使って少し疲れた。

頭を結構使うので面白い。

図解作成がスムーズになってきた。少しずつ成長してきたと実感した。私語、途中入室の方が気になる。“名言との対話”の番組を一度見てみようと思った。

課題と解決策を見つけ、関係性をきちんと分かりやすく明確にする努力をしようと思う。

一瞬で理解できるような見やすい図解を書けるようになりたいと思った。人前で発表できるようになるのは、もう少し先になりそう。

図解をすれば文章が上手くなるというのは、目から鱗でした。

使う記号や囲い方で分かりやすさが変わった。

少しずつ、見やすくなってきた。就活や他の授業で使えると思った。

今回の図は自分の中でも納得のいくものだと思う。まとめやすかった。図解ができれば文章も上手くなると聞いて、頑張ろうと思った。

毎回、図解するだけでもとても楽しくなれた。色々な文章を読み、線を引いて、考えるだけでもすごく面白いと思った。

よく読み、自分の理解の範囲で図にしてみれば、何が言いたいのか、記事の内容が見やすいし、良く分かった。

細かいことも入れたいと思うが中々難しい。

実際に図解してみたら難しく、もっと努力して頭を使うことが大切だと思った。

前より良く書けたのではないかと思った。

古郡教授は、自分が行っていることを自分がやり「論理が堂々巡り」している。2回目の図はうまく書いてびっくりした。どんなにすごい人でも、その人が言っていることを図にしてみると自分を棚に上げてる人がいるというのは面白かった。

キーワードの関係性を正しく図解に表すには、文章の内容を理解し、自分の中で再構築する必要があると思った。

今日は前よりは良い図が書けたと思う。同じ文章を掘り進めて図に書くと、見比べると成長していると思う。

図解を理解し、問題解決しにくいといけないと思った。

どんどん図が上手くなっていると感じる。

どうまとめれば見やすく、伝わりやすくなるかというのを考えながら書けた。

色々な大人に、文章を上手く書けるようにならなさいと言われたが、それだけじゃダメなんだと思った。図解すれば、自分に身に付くし、理解できるようになって自信につながると思った。

図解を書くことで文章がより分かりやすくなった。

前に出た子の図解はとても見やすく、参考にしたいと思った。

前より分かりやすい見やすい図を描くことができた。

図解は何にでも必要、いろいろ挑戦してみたい。

図解がどれだけ大切かが、改めて分かった。

スマホを使っている人はまだいた。

自分に照らし合わせるとような気がした。

いろいろな文章を読みたいという欲求も湧いた。

2回目の方が上手くなった。

図解することにより何が問題なのか、何が原因なのか、解決するにはどうすればいいのか、1つの図にできるので全体を把握しやすかった。筆者の文は説得力がなかったと感じた。

図解することによってすごい人が書いた文章にも穴があることが分かった。

難しい問題でも図解にすれば解けたと思った。少し自信がついた。

図解のバランスが悪くなってしまった。

あっという間だった。

3回きれいに見やすく直すと完成形になると感じた。良く分からない部分をあぶり出せるのが気持ちよかった。

野口英世と金田一春彦の言葉がジーンときた。

キレイに書けるまで図解を書く癖をつけたい。

偉い人の書いた記事に対して批判出来る点を見つけれられる図解は、凄いと思った。

2回目でブラッシュアップできたが、もう少しキレイに書きたいと思った。

不明確な文章を図解で表すことで、文章の穴を明確にすることが出来ることを知れた。

古郡さんの論述を久恒先生が論破しているのが格好良かった。

図にすることで意見（反論）が出てくるのがとても参考になった。

もっと簡単な内容をテーマにして欲しい。

どんな賢い人でも図解にすれば矛盾が発生するのだと分かった。

生徒は後ろから通ることを義務つけてほしい。前に座っている意味が無い。遅刻者には入れない。出席を取る音がうるさい。筆者は、まとめて話す、文章で表すことが苦手だということが分かった。早く来週の講義を聞きたい。休んでいる人は損していると感じた。今の時代はパソコンやスマートフォンに縛られている人が多いので、もっと手で書く作業を増やすことがいいと感じた。

図解は人にも自分にも分かりやすく説明ができるが、社会人は図よりも文章力が大事なのも確かではないかと思った。

下書きの重要性が良く分かった。図解を書いて繋がりがよく見える。逆に繋がりが無いものは批判できる。この図解を用いれば本当に問題を見つけられることが分かった。

新聞は、ただ事実を表面的に書いているだけだなと思った。

自分が描いた図は先生のとレベルが違いすぎです。

どんなに賢い人でも図解すると矛盾が発生すると分かった。

関係性を見出すときに、どのように繋がっているのか（順序があるのか、互いに影響を与えているのかなど）を考える必要があると思った。

他の学生の素晴らしい図解を発表してもらって、いい勉強になりました。

線を引いたところにもう一度目を通すと内容が入ってきやすい。

図により文中での関係性が分かるため、実際に文の主張が崩壊していることが分かった。自分も利用できると感じた。

偉い人にも考え方に欠陥があるんだなあと考えた。「見るありき、読むありき、話すありき」で図解の形は変わるのだと思った。キーワードを繋げるという意味が分かった。

何回も図解を作ってきたので、スラスラと作れるようになってきた。

他の人の図と比べて自分の図が劣っている事が分かり悔しいが、いい参考になった。

他の人の図を見るとハッと驚くようなことが発見できた。

ニュースなど図解で表すと分かりやすいと思った。

同じ事を繰り返すことで、自分が成長していることを実感できた。

同じ教材を使って、回数を重ねる度に上達していくのが自分で分かって良かった。

パソコンで図をまとめたい。

文章を図解すると、文章のおかしなところが分かることを、学べた。

普段新聞を全く読まないのが苦手意識があったが、図解にして書き出すとびっくりするくらい分かりやすかった。記事内容にも興味を持てて楽しく読むことができた。

キーワードは分かるのだが、どのようにまとめればいいのか分かりません。

前回より今回の図解は上手く書けたが、まだ上手く書けると思うので、頑張っていきたい。

上手く書けるようになっていたので、この調子で頑張りたいと思った。

マルや矢印を使って、物事の関係性をはっきりさせていきたいと思った。形も様々なものを使おうと思えるようになった。

冷房がきき過ぎて寒く集中できなかった。

意外と先生が静かにさせようと厳しくなってる。

図に少しずつ慣れてきた。

図解を読むことが出来れば、すごい人でも凄くないということが分かる。まず図を描こう。

講義中ざわついている。

日々の努力が重なり、図解を書くのが上手くなってきていると思った。文章は図を使えば苦勞せず書ける。早くその講義を受けたいと思った。